



機関リポジトリ構築状況

第18回図書館総合展

沖縄科学技術大学院大学図書館

上原 藤子

2016年11月9日

沖縄科学技術大学院大学概要

Okinawa Institute of Science & Technology Graduate University (OIST)

2011年11月設立

大学院

単一の研究科・専攻のみの博士課程プログラム

公用語：英語

教員と学生の半数以上は外国人

50の研究ユニット

分野の壁を越えた共同研究や交流



図書館

資料費に占める電子リソースの割合：97%

24時間利用可能

スタッフ3名



OIST

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY

リポジトリ構築前の状況:

- 紀要の出版実績なし
- 博士論文なし(2017年より登録開始)
- 公開研究業績DBなし
- 非公開研究業績(2004年～をEndNoteに保存)

リポジトリ構築の準備

2015年4月IRワーキンググループの立ち上げ

メンバー: 館長、教員担当学監、大学院、IT、図書館

ミーティング: 9回

内部報告: 図書館委員会(2回)、教授会(1回)

職員: 一人増員

成果物:

- OAポリシー(基本的価値観 PRP1.3.1「オープンな研究環境」を修正して盛り込む)
- 運用規則
- デポジットライセンスアグリーメント
- ソフトウェアの決定(JAIRO Cloud)
- 登録手順(協議中)

OA ポリシー

対象者: 学術、プロフェッショナル、技術、研究スタッフ、学生、卒業生、職員等

対象物: 学術論文、博士論文、修士論文、図書(章含む)、会議講演論文集
PPT資料(本学ワークショップ使用)、ポスター、本学出版物等

登録義務: 学術論文

対象範囲: 登録義務(2017年1月出版される論文から)
遡及登録

登録者: 図書館



OIST

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY

課題

遡及登録(2004年以降の過去の研究業績)
(本文を入手する困難さが予想される)

本文を入手できない場合



書誌データのみを登録



遡及データの多数は本文なしの書誌データになる可能性

解決案:

- ①遡及登録をしない。
- ②別途研究業績DBを構築する。
- ③外部リソース利用する。



ご清聴ありがとうございました。